

広報 ちょうれん

2019.1



幾春別川と岡山橋 写真(尾崎和男)

第 94 号

発行日 平成31年1月1日

町会数 214町会

世帯数 28,307世帯

町連事務所 岩見沢広域総合
福祉センター内

☎・FAX 24-6071

町連ホームページ

<http://choren.jimdo.com/>

活動目標

1. 手をつなぎあえる地域づくり
活発なまちづくり活動
2. 心に安らぎのある地域づくり
健康で快適な生活と住みよい環境
3. 隣人愛に根ざした地域づくり
温もりのある在宅福祉の充実

◎この広報ちょうれんは、皆様から頂いた広告料をもとにして発行されております。

発行：岩見沢市町会連合会

印刷：弘文社印刷(株)



新年を迎えて

岩見沢市町会連合会

会長 千葉

修

新年明けましておめでとうございます。町会・自治会の皆様におかれましては、健やかで希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年、私は前会長退任に伴い、6月の臨時総会にて岩見沢市町会連合会会長という重責を仰せつかりました。平成30年を振り返り、緊張のうちに皆様とともに新しい年を迎えることが出来たことを大変嬉しく思っております。

就任以来6か月、計画した事業等も、各町会・自治会の皆様はもとより、多くの関係機関・団体の皆様方の深いご理解とご支援・ご協力を賜り、円滑な運営及び事業推進を行いました。ことに、改めて心から感謝を申し上げます。

昨年はいくつかの台風が北海道に接近しましたが、9月5日の台風21号では、街路樹の倒木等、岩見沢市においても大きな被害が出ております。また、翌日の9月6日には最大震度7の胆振東部地震（厚真町で震度7、安平町・むかわ町で6強）により、岩見沢市でも今までに経験のしたことのない最大震度5弱の地震を観測しました。

その後、北海道全域で停電（ブラックアウト）となる異常事態に直面し、生活への不安により、体調管理にも心痛める日々が続きました。

町連が取り組みました被災地への募金活動も7月の西日本を中心とした豪雨災害に315万円を超える義援金をお寄せいただき、

現在は9月の胆振東部地震の被災者支援のための募金活動も町会員皆様に協力をお願いしているところです。

今回のように突然襲ってくるのが自然災害です。いざという時の自助も当然ながら、お互い助け合う気持ちの大切さを痛感させられた一年でもありました。

岩見沢市町会連合会は、設立より50年以上経過し、改めて新たな未来へ向かって船出しなければなりません。新規事業として、新任者向けの町会長基礎研修会を実施するとともに、五年に一度の岩見沢市単位町会基本調査の結果をふまえ、町会・自治会活動の手引きを作成するなど、町会・自治会活動の再確認をしたところであります。

10月の町会長研修では災害時の町会・自治会の役割等について理解を深める機会となりました。また、同日行われた、市長を囲んでの懇談会において、町連の統一要望事項として、集中豪雨等の災害に強い道路・側溝整備の推進、除排雪対策の充実、災害時における避難所の自家発電の配備、情報伝達方法などの防災対策について、町会会館の設備・備品に対する支援についての4項目を市長に提出し、対応を求めたところです。

岩見沢市町会連合会は、地域に住む皆様の幸せと安心・安全な暮らしを守ることが第一の目標であります。高齢化と人口減少社会のなか、消費税増税、介護保険法改正、社会福祉法改革など、地域を取り巻く環境は一段と厳しくなろうとしています。支え合い助け合いの精神をさらに強く持ち続けながら、住みよい地域づくり邁進していく所存であります。

結びとなりますが、新しい年が、皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたって

岩見沢市長

松野

哲

新年、明けましておめでとうございます。

町会・自治会の皆様には、輝かしい新たな年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

皆様には、地域の防犯・防災をはじめ、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるための一番身近な組織として、活発

なコミュニケーション活動に取り組んでいただき、地域を元気にする大きな原動力となっていたいておりますことに心から感謝を申し上げます。

昨年は、岩見沢市でも災害に見舞われた1年でもありました。9月5日の台風21号では、1500本に及ぶ街路樹等の倒木被害が発生したほか、農業ハウスの倒壊など多くの農業被害が発生いたしました。関係機関等と連携し、速やかな復旧作業と被災された農業者への支援を行ったところです。

さらに、翌6日の未明には北海道胆振東部地震が発生しました。市内では大きな建物被害等はなかったものの、全道全域で

振り込め詐欺撲滅!

だまされないで...

振り込め詐欺

にご用心!!

岩見沢市防犯協会



**ごみのよりよい
始末を進める
市民会議**

◆ごみ環境総合案内所◆

「クリーンエコ」

岩見沢市3条西4丁目 TEL:0126-31-1153

の停電（ブラックアウト）により、不便で不安な生活を強いられることとなりました。しかし、市内各所では町会・自治会を中心に様々な共助の取り組みがされ、改めて地域のパトロールや独居高齢者宅の安否確認、さらには一時避難所としての会館等の開放などにご尽力された皆様に感謝申し上げます。

現在、来年度予算の編成作業を行っておりますが、これらの経験と教訓を踏まえ、市民の安全・安心の確保に取り組んでいきます。

また、昨年は岩見沢市がすすめる健康経営都市やスマート農業の取り組みが、全国的にもさらに注目される1年ともなりました。まさに、市民の皆様と産学官金連携の成果の表れと感謝を申し上げます。

そして今年も、市政の最重要課題である人口減少問題の克服に向けて、平成27年度に策定した「総合戦略」の総仕上げの年となります。

昨年3月に策定した「第6期岩見沢市総合計画」に掲げる将来都市像「人と緑とまちがつながり、ともに育み未来をつくる



新年のご挨拶

岩見沢市議会議員

井 幡 修 一

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、希望に満ちた新春を穏やかに迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

また、日頃から市議会に對しまして、ご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国的にも台風をはじめ多くの自然災害に見舞われた年でありました。特に9月に発生した北海道胆振東部地震では、道内全域の停電によって市民生活に大きな影響がありました。町会・自治会の皆様には、隣近所の助け合いの中心となつて働かれたことと存じます。あらためて、町会・自治会が地域の誰もが安心して暮らすための一番身近な拠りどころであり、日頃の交流や助け合いの大切さを実感する出来事であったと振り返るところであります。

個人の価値観や個性を尊重する時代の流れを背景に、人とのつながりが希薄になったと指摘されるようになってから久しくなりました。さらに、少子高齢化、人口減少の急速な進行に伴

健康経営都市」を目指して、「まちづくり基本条例」の基本理念である「情報共有、参加、協働」のもと、市政のネクストステージを目指し、オール岩見沢で山積する地域課題の解決に向けて努力してまいりますので、引き続き、皆様の変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

いよいよ冬本番の季節となりました。昨年は、初雪らしい初雪は遅かったものの、これからの大雪、ドカ雪が心配です。今冬からは屋根の雪下ろし助成の高齢者世帯等に対する年齢要件を70歳以上に引き下げるなど、除排雪事業はもとより総合的な雪対策を拡充するとともに、新たに間口除雪への助成を開始するなど、冬の安全・安心な市民生活の確保に取り組んでまいります。

結びになりますが、お互いが助け合う地域社会を築くため、町会・自治会の皆様を中心とした活発な地域のコミュニティ活動や、ふれあいを大切にした地域づくりがより一層進められま

すことにご期待を申し上げます、本年が町会の皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

い、地域にとつてコミュニティの維持と活性化はますます重要な課題となっております。こうした状況の中で、町会・自治会の皆様を中心として、日頃より各地域において活発なコミュニティ活動に取り組んでおられることに対して、心から敬意を表するものであります。

市議会といたしましても、市民の誰もが安心して生活できるまちづくりを目指し、議決機関としての役割をしっかりと果たしていかなければならないものと決意を新たにしているところでございます。多様化する市民ニーズを把握し、開かれた議会、分かりやすい議会運営を念頭におき、一歩ずつ前進してまいります。

現在、新庁舎建設につきましては、市民説明会等を通じて多くの市民の皆様や各種団体との意見交換を重ね、設計業務が進められております。市議会では、一昨年より「新庁舎建設特別委員会」を設置して調査・検討を行い、これまでに新庁舎整備に関する提言書、要望書を取りまとめたところであります。皆様には、本年も引き続き岩見沢のまちづくりにご協力をお願いするとともに、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、実りある飛躍の年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

詐欺(サギ)被害にご注意!!

- 『自分だけはダメされない』とは思わず、必ず誰かに相談しましょう!
- お金にまつわる話しは、家族や警察に相談を!



～ みんなでつくろう!安全で安心なまち ～

岩見沢地区防犯協会

反射材 自分をアピール 防ぐ事故



夜光反射材と明るい服装を着用しましょう!

岩見沢市交通安全推進委員会



 社会福祉法人 岩見沢市社会福祉協議会 会長 高松 孝行 役員一同	岩見沢市農業委員会 会長 山谷 康雄 職務代理 佐々木利夫 外委員一同	岩見沢市選挙管理委員会	岩見沢市教育委員会 キャンパス長 志手 典之	岩見沢市議会 院長 小倉 滋明	 岩見沢市 北海道中央労災病院 院長 宮本 顕二 副院長 鈴木 雅行 副院長 大塚 義紀 副院長 酒井 寛人
北海道土地改良区 理事長 尾田 則幸 専務理事 長井 眞一 総括監事 白倉 敏美	 いわみざわ商工会 会長 氏家 則之 副会長 佐藤 恭二 副会長 中村 良臣	岩見沢商工会議所 会長 松浦 淳一 副会長 北市 宗三 副会長 木村 聡 副会長 五十嵐 一朗	北海道教育大学岩見沢校 キャンパス長 志手 典之	岩見沢市立総合病院 岩見沢市民健康センター 院長 小倉 滋明	 JAいわみざわ いわみざわ農業協同組合 代表理事 村頭 秀雄 専務理事 伊藤 浩一 常務理事 山本 潔 常務理事 伊藤 樹 代表監事 熊崎 博利 常勤監事 熊木 実
岩見沢東ロータリークラブ 会長 伊澤 珠樹 会長エレクト 藤田 文雄 副会長 稲垣 政敏 幹事 小倉 雅子	岩見沢ロータリークラブ 会長 白杵 努 会長エレクト 竹内 友康 副会長 齋藤 聡 幹事 江本 勝典	峰延農民協議会 委員長 池上 昭彦 副委員長 天池 直木 書記長 森川 雅夫 書記次長 今橋健太郎	岩見沢市農民協議会 委員長 楠 幸一 副委員長 長野 一 書記長 中山 忠則 書記次長 松田 直樹 書記次長 田辺 功一	 峰延農業協同組合 代表理事 森川 和徳 専務理事 伊藤 俊春 常務理事 安達 邦彦 代表監事 浅香 進	栗沢ロータリークラブ 会長 西島 義孝 会長エレクト 前田 寛 幹事 篠原 藤雄
岩見沢日中友好協会 会長 國分 正義 副会長 蔵田 愛子 副会長 大原 良治 事務局 池下 博文	岩見沢はまなすライオンズクラブ 会長 南部谷 靖 幹事 渡辺美智留 計 畠山とも子	岩見沢グリーンライオンズクラブ 会長 佐藤 司 幹事 山田 貴文 計 道下 智義	岩見沢中央ライオンズクラブ 会長 小室 勝豊 幹事 九津見紳一朗 計 北明 泰志	岩見沢ライオンズクラブ 会長 中谷 智 幹事 内藤 正勝 計 石塚 竜哉	協和不動産株式会社取締役社長 東 康浩 株式会社あづま商事代表取締役 東 文泰 五条パーキングあづま 五西四 中央パーキングあづま 四東一



協和不動産株式会社取締役社長 東 康浩
 株式会社あづま商事代表取締役 東 文泰
 五条パーキングあづま 五西四
 中央パーキングあづま 四東一

平成三十年度 町連要望に対する市の回答

① 道路・側溝整備 について

道路・側溝整備につきましては、道路計画に基づき、毎年計画的に整備を進めておられますが、道路は市民にとって日常生活に直結する最も身近なものであり、また、側溝・排水整備については、一部の道路では豪雨時に冠水する箇所が見受けられることから、道路・側溝整備の推進は地域にとつて重要課題であります。

つきましては、道路・側溝整備に係る財源を十分確保していただき、各地域の状況を考慮し、集中豪雨等の災害に強い道路・側溝整備の推進を要望いたします。

担当課…土木課
道路・側溝の整備につき

② 除排雪対策について

岩見沢市民にとつて冬期間の雪対策の充実は、安全で安心な冬の暮らしを送るうえで、欠かすことのできない重要な問題であります。

町会・自治会では、自主排雪やボランティアによる地域除排雪活動支援事業に取り組み、市でも今年度より、高齢者等に対する間口除雪等の支援を開始し、除排雪対策は市と町会・自治会が協働ですすめております。

つきましては、冬期間における市民生活の安全と安心を守るため、通学路の安全な歩道幅の確保及び豪雪時の迅速な除排雪体制の整備について要望いたします。

担当課…除排雪対策本部

雪対策は、冬期間の市民生活の安全・安心を確保するため、重要な施策と考えられており、特に、学校周辺の通学路の安全確保は不可欠な課題と受け止めています。

学校周辺の通学路につきましては、道路の幅員などを勘案した現行の歩道除雪路線、排雪計画路線において、そのときの気象状況に応じた安全確保を図ってまいります。

また、高齢者等世帯への支援につきましては、今年度より高齢者世帯等冬のくらし支援事業といたしまして、新たに間口除雪にかかるとともに、屋根の雪降ろし助成の対象年齢を間口除雪助成と合わせ、75歳から70歳へ引き下げ、要件を拡充し取り組んでまいります。

なお、町会・自治会単位で行われている地域除排雪活動、いわゆる福祉除雪についても、引き続きお願いすることとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

鎮守 岩見沢神社

新年厄祓のご案内

1月12日(土) 上記4日間は
1月13日(日) 午前10時～
1月14日(祝) 午後4時迄
2月3日(日) ※30分毎に
お祓いします

※右記4日予約不要
(右以外は電話予約願います。)

どんど祭

1月15日(火)

午前9時～午後3時終わり

御祈禱料	とえ	年生	年厄	かぞえ
三千円	巳(へび)	平成13年	女19歳	五千円
	亥(いのし)	平成7年	男25歳	
	辰(たつ)	昭和63年	前厄	
	卯(うさぎ)	昭和62年	本厄	
	寅(とら)	昭和61年	後厄	
	亥(いのし)	昭和58年	女37歳	
	未(ひつじ)	昭和54年	前厄	
	午(うま)	昭和53年	本厄	
	巳(へび)	昭和52年	後厄	
	亥(いのし)	昭和34年	男女61歳 還暦	

③ 防災対策について

先日の胆振東部地震に伴う大規模停電時には、岩見沢市でも一部の避難所を開設し、災害対応にあたっておりましたが、自家発電の設備を持つ避難所が少ないことから、開設出来ない避難所もありました。

つきましては、指定された避難所には、自家発電装置の配置に取り組むとともに、円滑な避難が可能となるよう、情報の伝達方法についても研究を進めるとともに、避難物資等の確保、冬期間における暖房対策など、災害時の準備を十分に行うよう要望いたします。

担当課・防災対策室

北海道胆振東部地震に伴う全道的なブラックアウトの際には、様々な課題が確認されました。

市では、このような経験を教訓に災害時の対応について検証を進めております。ご要望の内容につきまし

ては、検証結果を踏まえ、大雨や台風、地震等の災害時は勿論のこと、冬期間の厳しい条件下においても的確に対応出来るよう、取り組みを進めてまいります。

④ 町会会館への設備・備品更新への助成について

町会会館は町会活動の拠点であり、地域の親睦・交流の場でもあります。

近年、町会会館の利用者数の減少や会員数の減少により会館運営は困難な状況となつてきております。また、建物の老朽化や経年劣化に伴い、設備・備品の更新をしなければならぬ状況となっております。

市の補助制度では、会館の設備・備品については補助対象外となっておりますので、設備・備品に対する補助制度の創設を要望いたします。

担当課・市民連携室

町会会館は、地域の交流

を深め、地域コミュニティを形成するための重要な活動拠点であることを鑑み、町会会館建築補助金等交付規則に基づき、会館に係る新築や改修等をはじめ、敷地の賃借料への支援を行っております。

近年、会館の老朽化による改修費の増大や利用収入の減少により、会館の維持が困難となつている状況が踏まえ、昨年度、補助率及び限度額の引き上げなど、地域の実情に即した規則改正を行い、町会会館の新築や改修等に係る支援の拡充を行っております。

ご要望の設備・備品への支援につきましては、現在補助対象となっておりませんが、町会会館は会員同士が交流を深める重要な場であり、自主的な活動を促進するうえでの活動の拠点となることから、今後、各町会会館の備品類の状況を把握し、ご要望事項につきまして、引き続き検討してまいりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

ご町内の皆様へ！最新プリントサービス提供中！！

コピーのみならず、ホチキス留めや小冊子作成までご対応できるようになりました！

ORPHIS EX7250の料金表	
モノクロコピー	¥5円
カラーコピー	¥20円～
ホチキス留め	¥2円
2穴/4穴パンチ	¥1円
小冊子作成	¥3円

※印刷代にプラス料金になります。

株式会社 **大和商会**

本社 〒068-0006 岩見沢市6条東3丁目1-1 TEL:0126-22-3718

診察券

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝日
9:00~13:00	●	●	●	●	●	●	●
(昼休み 13:00~15:00)							
15:00~20:00	●	●	●	●	●	●	○
							17:00

さいとう歯科クリニック

院長 齋藤 一成

〒068-0013 岩見沢市東町1条8丁目932-73
TEL(0126)35-1180

はなおうぎ

●お料理
●仕出し
●釜めし

(有) **花 扇**

岩見沢駅内観光協会にて販売

●えび釜めし ●ほたて釜めし ●とり釜めし

岩見沢市美園5条3丁目1-19
TEL(0126)25-9292 FAX(0126)23-6312

営業目 土木工事・舗装工事・農業土木工事・除排雪業務

株式会社 常北建設

代表取締役 千葉 修

岩見沢市東町2条3丁目93番地
☎(0126)25-5545 ☎(0126)25-7025
✉johoku@ray.ocn.ne.jp

災害への備え 交通防犯部



台風 21 号による倒木の撤去

台風・地震への備え

平成30年9月5日に台風21号が接近し、翌6日には胆振東部地震が発生しました。

岩見沢市内においては、倒木や大規模停電の発生等、自然災害の恐ろしさや停電を原因とする不自由な生活等、災害への備えの必要性・重要性を再認識させられたところでです。

「備えあれば憂いなし!」
「まさか!」に備えましょう

地震への備え

- ☆家具が転倒しないよう、壁に固定
- ☆手の届くところに懐中電灯やスリッパ・ホイッスルを準備
- ★大きな揺れを感じたら
 - ①命を守る行動
(落下・転倒物から身を守る)
 - ②揺れがおさまってから
 - 出口の確保、火の始末
 - 家族等の安否確認・救助
 - 避難や地域の救助活動

台風への備え

- ☆最新の気象情報や避難情報の確認
- ☆屋外の物は、風で飛ばされないように固定したり、家の中に格納
- ☆側溝や排水口の清掃
- ☆停電や断水への準備
- ★台風接近時
 - 不要不急の外出を避ける
(台風が通過して安全になるまで待つ)
 屋内で安全を確保
(窓から離れる等危険な場所から離れる)

最低3日分の食糧・飲料水、7日分あればなお安心!

※豪雪時も、自宅から出なくても生活できるように事前に準備しましょう。

青汁もいいよ



水がなくても食べられるものも必要

カセットコンロがあれば
温かい食事が可能になります。



水は凍らない場所で保管

寒さ対策を万全に!



停電に備えて
ポータブルストーブの準備



カイロは冬季の必須アイテム

車への備え!

- ☆交通障害発生時への備えを!
 - ・毛布や非常食を車に積んでおきましょう。
 - ・大雪で車にとじこめられたら、一酸化炭素中毒防止のためエンジンを止めましょう。
 - ・エンジンをかける場合は、こまめにマフラーまわりの除雪をしましょう。

冬の備えを忘れていませんか?



閉会式の様子

7月29日(日)ローズパークゴルフ場で第12回町連ふれあいパークゴルフ大会が開催されました。
開会式では千葉会長の挨拶、来賓として松野市長の祝辞後、千葉会長、松野市長の始球式で競技が開始されました。好天に恵まれた空の下、300人余りの選手に参加していただき、パークゴルフを通して地区協会の絆を超えた交流を深められている様子でした。



競技風景



始球式を行う松野市長と千葉会長

競技が終わり、千葉会長からそれぞれ賞が授与され、皆様お互いのプレーに健闘をたたえあっていました。
各地区協の監督の方々、参加していただいた選手の皆様のご協力で無事大会を終えることができましたこと感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

第12回町連ふれあいパークゴルフ大会
福祉部

【女性の部】

順位	名前	地区協	スコア
1	林 陽子	春日	105
2	伊藤百合子	駒園	107
3	三浦 久美	緑が丘	107
4	保田 洋子	上幌向	107
5	佐藤 千枝	春日	108
6	穴田 和枝	日の出	108
7	滝本 康子	鳩が丘	109
8	石川 静子	西部	109
9	今田 春美	北村	109
10	寺崎 一枝	新東	110

【男性の部】

順位	名前	地区協	スコア
1	倉本 昭義	宮の下	93
2	湯野 悟	若松	96
3	三浦 末夫	緑が丘	96
4	鎌田富士王	北盛	98
5	酒井 正富	日の出	98
6	小西 忠勝	北村	99
7	伊藤 節男	駒園	99
8	工藤 政雄	西部	100
9	近藤 武和	北	100
10	石井 雅彦	鳩が丘	100

成績発表
カウンタバック&ハンディキャップ有で集計

岩見沢銘菓
びっくりいも・いちご大福
カワダ菓子舗
岩見沢市美園3条2丁目2-12
TEL 0126-22-4167

～小さなお子様から大人の方まで～
ピアノ・リトミック教室 生徒募集
ピアノ・オルガン・コンピュータミュージック・バステル画
・リトミックは1歳半からご入会可能です・出張レッスン対応
◆お申し込み・お問合せ
高柳佳代子ピアノサロン メールはこちらです
〒068-0807 岩見沢市南町7条5丁目1-14
TEL 0126-25-7546
<http://www.geocities.jp/pianosalon/>

Office Total Cordinators
システム運用から、オフィスレイアウト、ネットワーク構成等
オフィスの様々な効率化の問題に担当スタッフがお力になります
株式会社 文明堂
〒068-0029 岩見沢市9条西1丁目1-3
TEL 0126-22-4333 FAX 0126-22-5370
URL <http://www.bunmeidoh.com/>

バー **いすかるぶ**
篠原 純子
JUNKO SHINOHARA
〒068-0023 岩見沢市3条西2丁目 大水ビル1F
TEL 0126-23-7884